

製造現場リーダー育成プログラム 自律型人材の育成による現場力強化

受講対象者：現場リーダー及びリーダー候補

目標：自ら考え、行動し、ムダ取り改善ができる人材となる

期間：2025年9月10日～2026年2月、12回）第2、4水曜日（予定）

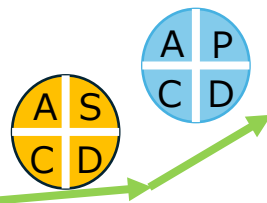
時間：18:30～20:30

定員：10名（定員になりしだい締切り）

受講料：5万5千円（消費税込み）

講師：NPOあつぎみらい21 鈴木巧

方法：Zoomによるリモート研修（現場訪問1回付）



特徴

見えていないムダ・ロスを可視化し、改善する！

- ・製造現場の問題解決・課題達成手法を実践を通して学ぶ（改善の進め方を学び、現場の成果を出しながら学ぶ）
- ・リモートにて実施することで移動時間の負担なし
- ・部下指導できるようになることをめざします
- ・講師が各社の現場にお伺いし、改善のアドバイスをいたします

困りごと例

- ・SEQCD（安全、環境、品質、コスト、納期）の改善を推進できるリーダーが社内だけでは育てられない
- ・リーダーが現場の問題の捉え方がわからない、改善の進め方がわからない

内容

1) 座学（講義とグループ演習）

（9月24日～）



ムダの可視化 1：仕事の結果（ムダ）を明らかにする
ムダの可視化 2：仕事のやり方（ムダ）を明らかにする
ムダの可視化 3：本質的な問題（ムダ）、原因を明らかにする
改善目標を設定する：問題を分け、目標・納期を決める
課題設定を設定する：主要課題、詳細課題に分ける
改善策、進め方を決め、計画を立案する

2) 企業の個別テーマ実践

（1月14日～）

企業の具体的な個別改善テーマに取り組みます
進捗を確認し、成果に結びつけます

3) 企業の個別訪問

テーマは現場訪問にて講師がアドバイス

Excel, PowerPointの簡単な操作ができることが望ましい



講師：リーダー、職長・安全衛生責任者トレーナー

NPOあつぎみらい21所属 TAKUMI安全品質ラボ代表 鈴木巧

40年以上の間、大手メーカーにて開発から生産現場、ものづくりマネジメントに取り組んできており、実践的な現場の改善、改革、問題解決、課題達成、仕事の進め方改善を得意（専門）とします。

自ら考え、行動し、現場改善を進める人材を育てます

先の見通しが困難な今、現場のリーダーに求められるのは “気づき”とその“改善力”、“チームづくり”のスキルです！

1. 業績（SEQCD）目標を達成する
SDCA/PDCAを実践する力
2. 変化に対応できる
 - ①気づき易い現場をつくる力
 - ②気づき改善力
3. ムダを徹底的に改善する
 - ①ムダを可視化する力
 - ②後戻りなく効率的にムダを改善する力
4. イキイキとした職場づくり
 - ①自ら手をあげ行動する人材・チームづくり力
 - ②職場の一体感を醸成する力

生産性の
高い現場

改善する楽しさを学び、イキイキとした職場をつくる！
本研修では“ムダを徹底的に改善する”を学びます

演習と実践の体験型研修！

改善の進め方

1. テーマの狙い目的設定
2. あるべき姿設定
3. 現状調査、問題の認識
4. めざす姿、目標設定
5. 課題設定
6. 考え方、進め方の決定
7. 達成手段選定と実施
8. 結果・成果確認
9. 水平展開・今後の展開

問題、課題によって進め方は変わる

グループ演習

- SDCA/PDCA体験演習
- ロス（ムダ）構造図の作成
- なぜなぜ分析演習
- 課題設定演習
- 役割・機能展開演習
- アイデア発想演習
- 日々報告チャート作成演習
- 作業標準作成演習
- 発表チャート作成演習
- AIの現場活用演習

実践！

現場のムダ
をとる！
演習で学び
現場で実践

お申し込み方法：下記の必要事項を入れて電子メールでお申し込み下さい
会社名 住所 電子メール お申し込み責任者 受講者氏名
送付先：NPOあつぎみらい 2 1 小泉誠二 skoizumi@m5.dion.ne.jp